



由西小学校



二次元コードから
閲覧可能です。

熟議を楽しみ 地域を学び 地域みんなを幸せに!?

文部科学省は、「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた 学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進施策について（中教審 答申）」〈平成27年12月〉で「地域における学校との連携・協働の意義」を、次のように述べています。「…今後は、子供たちを社会の主体的な一員として受け入れ、子供も大人も、より多くの、より幅広い層の地域住民が参画し、地域課題や地域の将来の姿等について議論を重ね、住民の意思を形成し、様々な実践へつなげていくことが重要である。」

本号では、3年間にわたって、子供の思いや考えを受け入れながら、地域課題の解決に積極的に取り組んでいる由西小学校を紹介します。

由西地域の特色に合った ウェルビーイングの実現を目指す！

【令和4年度】…テーマ「由西の良さや課題をさぐる」

【令和5年度】…テーマ「由西の良さを たくさんの人に知ってもらおう」

②地域住民のガイドで、地域のよさである歴史、食べ物(果樹、野菜等)、生き物を調査



①由西の良さを、子供、地域住民、教職員で熟議



③見つけたことをマップにまとめ、多くの方に配布して、由西地区の良さをアピール

【令和6年度】…テーマ「大好きなふるさと由西地域を元気にするために、自分たちができること」

「由西まつり」をします。

A…サツマイモの売り方は？

B…会場は、どこがいい？

C…宣伝方法は、どうする？

D…どんな出店がいい？

※ 皆様のアイデアをお願いします！！

出店は、魚釣りや輪投げがいいと思います。

<小学生>

お芋には、お手紙をつけて渡したいと思っています。

<小学生>

会場は、学校か由宇温泉辺りが、人が集まりやすいと思います。

<小学生>

地域のイベントに、1ブースもらって参加するのも宣伝になるのでは!!

<地域住民>

地域の皆さんにはいつもお世話になっています。たくさんの方のアイデアも頂きました。今年是由西小まつりではなく「由西まつり」です。一緒に由西を元気にしましょう。

<関本 校長>

子どもなりに、よく考えているな。発表も堂々としているな。

<地域住民>



子供参加の熟議も3年目を迎えています。子供も地域住民も教職員も、本音で本気で話し合っていました。子供の意見を尊重しながら、実現可能で有意義な活動となるように発言している大人の姿が印象的でした。地域課題の解決に向けた継続した取組に、「学校を核とした地域づくり」の可能性を感じました。